

「市民が設定する市議選挙の争点とは」 パート3

—本年4月実施の統一地方選挙に向けて—

私たちの未来を語る、住民運動の現場から

日時 1月26日(土) 午後6時30分

場所 越谷市市民活動支援センター5階

越谷市弥生町16番1号 TEL 048-969-2750



<パネルディスカッション>

① 不登校問題とフリースクール鎌倉賢哉・フリースクールリングの木理事長

② 住民の足を守る、公共交通の未来 窪田優・NPO法人富里ビークルサービス
理事長(千葉県富里市)

③ 障害者雇用と新たな農業経営 岡田英夫・農家

④ 子ども食堂がめざすもの 佐々木郷美・見沼はるかぜキッチン代表

定員 80人(先着順)(開場午後6時15分)

受講料 1000円(会員は500円)

シリーズ「市民が設定する市議選挙の争点とは」は、第1回は廣瀬克哉先生(法政大学教授)、第2回は江藤俊昭先生(山梨学院大学教授)から、講演して頂きました。共通した課題は、本年の統一地方選挙は、全国の自治体、市民にとって大きな転換点の中で、市民自身の当事者意識によって地域における様々な市民の困りごとを、共通の問題として自分ごとに受け止めるためのリーダー選びの舞台になる、ということでした。

しかも、その困りごとを自ら解決するため仲間と共に意見や立場の違いを認めながら合意形成を図っていく、新たな社会的な担い手を作り出して行くチャンスであります。

その社会的担い手は、すでに自立的に住民自治の確立に向け、日々これまでの旧来型の制度や運用を乗り越えて奮闘している市民が可視化されつつあります。

そこで、今回は様々な地域のテーマに取り組んでおられる市民の皆さんをパネラーに話題提供をして頂き、私たちが望む社会や地域の未来を会場で共有したいと思います。

主催 埼玉政経セミナー(代表 白川秀嗣 越谷市議会議員)

問い合わせ・連絡先: 「埼玉政経セミナー」事務局 三輪辰宏 電話 090-3917-0249

■ 埼玉政経セミナー特別講座の案内

開催内容



- 第1講義 10月26日 市民が設定する市議選挙の争点とはパート1
法政大学教授 廣瀬克哉
- 第2講義 12月3日 市民が設定する市議選挙の争点とは パート2
山梨学院大学大学院教授 江藤俊昭
- 第3講義 1月26日(土) 午後6時30分/市民活動支援センター
私たちの未来を語る、住民運動の現場から
複数の市民運動家
- 第4講義 3月17日(日) 午後1時30分/同 私たちが提案する、
審判の指針(仮題)
—市議会議員選挙で試されるオーナーシップ市民—
コメンテーター 廣瀬克哉 法政大学教授
地方議員・市民(予定)
- 第5講義 5月 我ら統一地方選挙を闘って(仮題)
市議会議員(予定)
- 第6講座 6月 参議院選挙・埼玉県知事選挙に臨む、市民の責任(仮題)
学者(予定)

■ 会場案内図

越谷市市民活動支援センター5階会議室
越谷市弥生町16番1号 越谷ツインシティ Bシティ5階
(越谷駅東口から徒歩1分) TEL: 048-969-2750

